# 薬物乱用防止対策のアンケート調査（中学生）
# ＜北海道滝川保健所＞　　平成30年度

回答する生徒のみなさんへ
　今回の調査はよりよい薬物乱用防止対策を行うために北海道滝川保健所が行う調査です。この調査はテストではありません。
　アンケートの回答は、誰が答えたか分からないようになっております。安心して、ありのまま正直にお答えください。Q8、Q9については答えられなくてもかまいませんので、できる限りの範囲で回答して下さい。

あなたに当てはまるものの番号に○をつけてください

## A　あなたの性別を教えてください

１　男　　２　女

## B　覚せい剤などの薬物（以下薬物という）について

Q１　あなたは、薬物についてどのような印象を持っていますか？（いくつでも○）

| | |
|---|---|
| １　かっこいい | ６　１回使うくらいであれば、心や体への害はない |
| ２　気持ち良くなれる気がする | ７　犯罪に巻き込まれる |
| ３　やせるのに効果がある | ８　使ったり、持っていたりするのは悪いことだ |
| ４　眠気覚ましに効果がある | ９　１回でも使うと止められなくなる |
| ５　心や体に害がある | １０　その他〔　　〕 |

Q２　あなたは薬物に誘われたとき、どのように行動しますか？（いくつでも○）

１　誘った相手が誰であろうと断る
２　誘った相手によっては、断り切れないかもしれない
３　１回くらいであれば体に害がなさそうなので断らないかもしれない
４　好奇心や面白半分から断らないかもしれない
５　悩み事があったり、疲れていたりしたら断らないかもしれない
６　わからない
７　その他〔　　〕

Q３　あなたは薬物に誘われたら誰に相談しますか？

〔　　〕

Q４　あなたは、薬物を使うことの怖さ（有害性、危険性）をもっと知りたいですか？（１つに○）

１　知りたい　　２　知りたいとは思わない　　３　どちらでもない

Ｑ５　あなたは、薬物についての教育をいつから始めたらよいと思いますか？（1つに○）

１　小学校３，４年生
２　小学校５，６年生
３　中学生以上

Ｑ６　あなたは薬物を使った場合の心や体への害について学ぶとしたらどこがよいと思いますか？（いくつでも○）

| | |
|---|---|
| １　学校 | ２　家庭 |
| ３　図書館 | ４　保健所 |
| ５　警察 | ６　病院 |
| ７　インターネット | ８　その他〔　　〕 |
| ９　地域（児童館、育成会＜子ども会＞） | |

Ｑ７　あなたは、若者の間で薬物を使う人が増えているのはどのような理由からだと思いますか？（いくつでも○）

１　薬物が簡単に手に入るようになっている
２　インターネットなどに薬物を使ってみたいと思わせるような情報がのっている
３　社会のルールを守ろうとする意識が薄れている
４　薬物を使ってもすべての人が警察に見つかるわけではない
５　１回使っただけでは心や体に害がないなど、薬物を使うことの怖さ（有害性、危険性）について誤った情報があふれている
６　友達、仲間、先輩、後輩にすすめられる
７　学校や家庭がおもしろくない

Ｑ８　薬物を使用しない決意を書いてください

〔　　〕

Ｑ９　薬物乱用防止教室の感想など薬物に対して思うことを自由に書いてください

〔　　〕